

平成 25 年 6 月 27 日

平成 2 4 年度

事業報告書及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

## 目 次

I	平成 24 年度 事業報告	
1	寄附金	1
2	賛助会員	1
3	腎臓病患者登録事業	4
4	調査・研究助成事業	5
5	臓器移植普及促進事業	8
6	法人関係	13
II	平成 24 年度 決算関係	
	貸借対照表	16
	正味財産増減計算書	17
	正味財産増減計算書内訳表	19
	財産目録	21
	財務諸表に対する注記	22
III	平成 24 年度 監事報告	23

# I 平成24年度 事業報告

## 1 寄附金

本財団事業推進のため、次のとおり寄附をいただきました。

年 月 日	寄 付 者	金額 (円)
平成24年 7月 3日	坂井田 直子	800,000
平成24年 7月19日	久村 栄治	300,000
平成24年11月26日	新城ライオンズクラブ	50,000
平成25年 1月23日	東浦ライオンズクラブ	5,600
平成25年 2月 7日	豊橋ライオンズクラブ	150,000
平成25年 2月26日	阿久比ライオンズクラブ	30,000
合 計		1,335,600

## 2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請し、本年度は次の2施設の加入が得られました。

〈透析施設〉

偕行会城西病院、ごきそ腎クリニック

なお、現在の賛助会員は173施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

### (1) 透 析 施 設 143施設

社会保険中京病院	成田記念病院	大雄会第一病院
新生会第一病院	守山友愛病院	増子記念病院
豊田厚生病院	西尾クリニック	メディカルサテライト名古屋
上飯田クリニック	豊橋市民病院	城北クリニック
豊田クリニック	安城更生病院	臨港病院
知立クリニック	青山病院	中京厚生クリニック
名鉄病院	中部労災病院	加茂クリニック
東海クリニック	おおぞねメディカルクリニック	天野記念クリニック

蒲郡クリニック	半田クリニック	佐藤病院
泰玄会病院	金山クリニック	江崎外科内科
名古屋共立病院	名古屋第二赤十字病院	大同病院
白楊会病院	葵セントラル病院	幡豆クリニック
加納医院	大野泌尿器科	春日井クリニック
常滑市民病院	刈谷中央クリニック	海部共立クリニック
旭労災病院	小牧市民病院	碧南クリニック
名古屋記念病院	すぎやま病院	かわな病院
江南厚生病院	名古屋徳洲会病院	名西クリニック
海南病院	はなのきクリニック	多和田医院
小牧クリニック	十全クリニック	鳴海クリニック
吉祥会岡本医院本院	春日井市民病院	国保東栄病院
野村内科	成瀬泌尿器科	ノア・大久手クリニック
みずのクリニック	碧南市民病院	並木クリニック
本地ヶ原クリニック	名古屋東クリニック	一宮市立木曾川市民病院
愛知クリニック	クリニックつしま	岡崎北クリニック
第2しもごとクリニック	杉石病院	稲沢クリニック
茶臼山厚生病院	阿久比クリニック	とよおかクリニック
明陽クリニック	岡崎市民病院	小林記念病院
名古屋泌尿器科病院	樹クリニック	さとう病院
小嶋病院	新城市民病院	名古屋北クリニック
安城共立クリニック	南生協病院	豊橋メイッククリニック
藤山台診療所	熱田クリニック	トヨタ記念病院
半田市立半田病院	六ツ美内科クリニック	大府クリニック
偕行会セントラルクリニック	名古屋セントラル病院	保見クリニック
大幸砂田橋クリニック	碧海共立クリニック	刈谷豊田総合病院東分院
岩倉病院(メディカルサテライト岩倉)	おけはざまクリニック	美浜クリニック
高須病院	光寿会リハビリテーション病院	並木病院
東海知多クリニック	葵クリニック西岡崎	豊田共立クリニック

メディカルサテライト知多	小牧スマイルクリニック	半田共立クリニック
津島市民病院	名古屋栄クリニック	おおしみず愛知クリニック
増子クリニック昂	於大クリニック	於大クリニック阿久比
宮川醫院	半田東クリニック	名古屋市立大学病院
名古屋大学医学部付属病院	砂田橋クリニック	坂下クリニック
愛知医科大学病院	名港共立クリニック	三河クリニック
知多サザンクリニック	みずのクリニック水広分院	八千代病院
東加茂クリニック	新栄クリニック	日進クリニック
五条川リハビリテーション病院	東郷春木クリニック	済衆館病院
光寿会春日井病院	偕行会リハビリテーション病院	日名透析クリニック
偕行会城西病院	ごきそ腎クリニック	

## (2) 医療機器企業 12社

泉工医科工業(株)	(株)ジェイ・エム・エス	ニプロ(株)
日機装(株)	東レ・メディカル(株)	テルモ(株)
バクスター(株)	トウルムホッホ・メディテック(株)	旭化成メディカル(株)
ポストン・サイエンティフィックジャパン(株)	川澄化学工業(株)	帝人ファーマ(株)

## (3) 医薬品企業 17社

田辺三菱製薬(株)	(株)スズケン	第一三共(株)
塩野義製薬(株)	大日本住友製薬(株)	味の素製薬(株)
武田薬品工業(株)	扶桑薬品工業(株)	大塚製薬(株)
中外製薬(株)	小野薬品工業(株)	旭化成ファーマ(株)
鳥居薬品(株)	キッセイ薬品工業(株)	協和発酵キリン(株)
大正富山医薬品(株)	中北薬品(株)	

## (4) その他 1社

日本会場設営(株)

### 3 腎臓病患者登録事業

#### (1) 腎不全に関する登録等

##### ① 透析患者の登録

透析患者の発生、転院、死亡等については、その都度透析施設から届出を受けてその現状を登録カードに整理しました。

透析患者登録状況

	平成25年3月末	平成24年3月末	平成23年3月末
登録患者数	46,514人	44,375人	42,296人
死亡者数	25,137	23,602	22,062
転院、その他数	4,239	4,043	3,823
透析患者数	17,138	16,730	16,411

##### ② 透析患者への登録票等の交付

ア 透析患者に対して登録の際、血液浄化登録票を作成し、治療等の便宜を図るため、各施設を通じて患者に交付しました。

イ 献腎移植登録に対応できるように新たな透析患者に「献腎移植を受けるには」を配布し、腎移植登録者には「腎移植手帳」を配布しました。

#### (2) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

##### ① 腎移植希望者の調査

平成24年5月31日現在の過去1年間に届けられた血液浄化患者を対象に調査を実施しました。

移植希望申出者数

調査対象者	腎移植希望者
1,885人	476人

##### ② 腎移植希望者説明会の実施

前記①の実態調査結果に基づき、移植希望患者を対象に移植を受けるための移植医による説明会を、平成24年8月5日(日)に社会保険中京病院講堂において実施しました。

### 移植希望者説明会

説明移植医	腎移植希望者	参加者
14人	476人	231人

### ③ H L A検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、H L A検査等を実施しその結果を日本臓器移植ネットワークに報告し、登録管理しました。

新規登録者	168人
-------	------

また、前年度から継続して移植を希望している者に対しても、日本臓器移植ネットワークと連携を図りながら検査等を実施しました。

#### 検査実施者数(県内在住者)

区 分	平成24年度	平成23年度	平成22年度
新 規	167 件	135 件	119 件
継 続	1,046 件	1,023 件	1,003 件
計	1,213 件	1,158 件	1,122 件

なお、経費の一部（新規15,000円・継続10,000円）を助成しました。

## 4 調査・研究助成事業

### (1) 腎不全に関する調査研究事業

#### ① 慢性腎不全患者の実態調査

透析医療施設からの患者の発生、転院、死亡届等に基づき、平成23年末の実態をまとめ、次の移植予後調査とあわせた報告書を作成して、行政機関等関係者等に配布しました。

#### 人工透析患者数

患者数	年齢別内訳				施設・ベッド数
	70歳以上	60～69	50～59	49歳以下	
16,503人	45.3%	31.0%	14.2%	9.5%	187施設7,034台

② 移植予後調査

平成23年中に愛知県内で行われた腎臓移植の事例について、移植病院10施設に照会して献腎、生体腎移植の状況を調査しました。

ア 移植数 (件)

移植病院	平成23年			昭和47年～平成23年 累計		
	献腎	生体腎	計	献腎	生体腎	合計
10	20	125	145	948	1,736	2,684

イ 年齢別移植数 (件)

年齢	0～10	11～10	21～30	31～40	41～50	51～60	61～	合計
献腎	13	38	125	270	304	170	28	948
生体腎	62	191	464	473	227	213	106	1,736
計	75	229	589	743	531	383	134	2,684

ウ 移植患者の基礎疾患 (件)

原因疾患分類	症例数 (%)	原因疾患分類	症例数 (%)
糸球体腎炎	1,931 (72.0)	遺伝性、先天性代謝異常	132 (4.9)
間質性腎炎	41 (1.5)	高血圧	38 (1.4)
全身性疾患	123 (4.5)	腎尿路疾患	141 (5.3)
血管性、血管炎腎症	60 (2.2)	その他、不明	218 (8.2)
合 計		2,684 (100)	

③ 透析療法審査会

更生医療以外で行われる透析医療についても、各透析医療機関から透析導入時に患者発生届の提出を受け、愛知県透析医会と協力して導入時の審査を毎月1回実施し、1,147件の審査を行いました。



## (2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病（CKD）対策の推進については、平成22年度に設置した慢性腎臓病（CKD）対策協議会において引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

### ① 慢性腎臓病（CKD）対策協議会の開催状況

日時 平成24年6月26日（火）

場所 愛知県東大手庁舎 6階 603会議室

議題 ア 平成23年度各専門部会報告について

イ 平成24年度各専門部会の取り組みについて

### ② 各専門部会の状況

#### ア 普及啓発専門部会

普及啓発を図るため、各種研修会への講師派遣、資料提供等を積極的に行った。また、平成25年3月9日（土）に世界腎臓デーイベントをSMBCパーク栄で開催し塩分チェック、検尿試験紙の配布や医療相談など県民に対して腎臓病に対する意識啓発を実施しました。

#### イ 疫学調査専門部会

平成20・21年度の特定検診データの分析を前年度に引き続き行い、県内市町村の状況の解析に努めました。

#### ウ 小児CKD対策専門部会

平成20年度に愛知県教育委員会や愛知県医師会との協働により作成した腎臓病学校検診マニュアルの活用促進を図るため、愛知県医師会館において養護教諭等を対象に講習会を開催しました。また、マニュアル基準の有用性を確認するため、昨年度、腎臓病学校検診データベースの構築を図るため専門施設へ協働研究として依頼しましたが、引き続きデータの収集を行っています。

#### エ 臨床研究支援専門部会

厚生労働省の戦略的アウトカム研究支援を行うとともに、医療機関向けの「CKDの医療連携の手引き」を作成しました。手引きにつきましては、CKD対策協議会、専門部会などで審議をし、修正中であります。

### ③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査のうえ、平成24年8月28日(火)愛知県東大手庁舎地下1階大会議室において授与式を行い、助成金総額350万円を交付しました。

(※研究助成一覧は15頁に掲載)

年 度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	昭和47年度以降
応募件数	32件	33件	42件	—
採択件数	22件	24件	27件	996件

なお、平成23年度助成を受けて実施された研究課題24題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 平成24年6月9日(土)午前9時30分～

場 所 愛知県女性総合センター(ウイルあいち)2階 特別会議室

参加者 36名

## 5 臓器移植普及促進事業

### (1) 腎臓提供申込者の登録募集・管理

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、日赤名古屋駅前献血ルーム、ウイルあいち、県民生活プラザ、名古屋市市政資料館、生涯学習推進センター等の協力を得て、広く一般県民を対象に「臓器提供意思表示カード」を配布しました。

また、昭和58年からはライオンズクラブ国際協会334-A地区(愛知県域)の積極的な協力を得て、リーフレット「愛と命のリレー」及び腎臓提供申込ハガキを配布し、次のとおり登録申込がありました。

平成24年度登録申込者数	平成23年度登録申込者数
337人	302人

## ① 普及啓発事業

### ア 普及啓発

- 平成24年度健康増進月間特別事業「あいち県民健康祭」に参加  
例年のとおり平成24年9月15日(土)及び9月16日(日)の2日間にわたり愛知県及び公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団等が主催する「あいち県民健康祭」事業に積極的に協賛し、このうち「とっておき健康情報展」に参画して、関係病院の管理栄養士16人、患者、腎移植患者会及び愛腎協の22人の協力を得て、血圧測定を含む塩分チェックコーナー、腎臓を提供した方が遺した絵のぬり絵コーナー及び意思表示カードの配布等、来場の一般県民に対して臓器提供の理解と協力を訴えました。また、両日、それぞれ午前午後各1名の医師の協力を得て腎臓病医師相談コーナーを開設しました。なお、結果は次のとおりでした。

塩分チェック	ぬり絵	被相談者
411人	150人	10人

#### ・ぬり絵はがきの展示

あいち県民健康祭で「いのち」を吹き込んでいただいたぬり絵は、愛知県庁地下連絡通路(10月19日～10月25日)、愛知県自治センター内県民生活プラザ(10月15日～10月19日)、献血ルームタワーズ20(12月10日～12月24日)に展示して、多くの人々に見ていただき臓器移植への理解を訴えました。また、選考審査を行い年齢別に優秀作品9人には図書カードを贈呈しました。

#### ○ 第28回移植者キックベースボール大会

臓器移植を受け、現在は社会復帰をして通常の生活を営んでいる移植者の方の体力の向上と相互の親睦を図るため、平成24年10月21日(日)に名古屋市守山区の三菱電機(株)グランドにおいて移植病院11施設で構成された4チームの団体戦でスポーツ大会を開催しました。

なお、平成24年度の担当は小牧市民病院・岡崎市民病院の患者会で、移植者及び医師、看護師並びにバスを仕立てて駆けつけてくださった新城ライオンズクラブの応援者等延べ200人の参加を得て開催しました。

○ 街頭キャンペーン

平成24年10月7日(日)に県内23か所において、愛知県腎臓病協議会が開催した第32回全国いっせい臓器提供街頭キャンペーンに協力参加しました。これらの活動には、各病院の透析患者及び移植者並びに医療スタッフ及びボランティア延べ1,100人余りが参加して次のとおり普及啓発を行いました。

臓器提供意思表示カード	26,500枚
ポケットティッシュ	20,300個

イ 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して普及啓発事業について協議するとともに事業の細部を決める実行委員会を開催しました。

○ 腎移植普及推進委員会（委員長 絹川常郎専門委員）

日 時 平成24年7月13日(金)午後5時～

場 所 愛知県東大手庁舎 6階 603会議室

協議事項 ① 昨年度の活動状況について

② 今年度の活動計画について

- ・ あいち県民健康祭への参画について
- ・ 第28回移植者スポーツ大会の開催について
- ・ 街頭キャンペーンへの協力について

○ 実行委員会

- ・ あいち県民健康祭実行委員会 平成24年8月21日(木)午後5時00分～
- ・ 移植者スポーツ大会実行委員会 平成24年8月21日(月)午後5時30分～

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

ア 中日本支部移植コーディネーター定期連絡会 12回開催

イ 愛知県病院開発プログラム

献腎提供の促進を図るため藤田保健衛生大学病院始め5協力病院を

訪問し、脳死等の実態情報の提供について協力依頼をしました。

ウ 全国腎バンク連絡協議会総会

平成24年11月10日(土)に東京都において開催された総会に出席しました。

② 移植病院協力病院連絡協議会

平成25年3月12日(火)に意見交換会を開催しました。

③ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数(人)

提 供 施 設	H24年度	H23年度	H22年度
名古屋第二赤十字病院	1	1	2
藤田保健衛生大学病院	4	2	7
トヨタ記念病院			1
八千代病院			1
岡崎市民病院		1	2
社会保険中京病院	1	2	
愛知医科大学病院		1	
名古屋掖済会病院			1
碧南市民病院			1
名古屋徳洲会病院			1
刈谷豊田総合病院		1	
蒲郡市民病院		1	
名古屋大学医学部附属病院		1	
小牧市民病院	1		
豊川市民病院	1		
その他(県外施設)			3
合 計	8	10	19

イ 移植件数（件）

移 植 施 設	24年度	H23年度	H22年度
社会保険中京病院		4	4
名古屋第二赤十字病院	1	6	10
豊橋市民病院			2
名古屋大学医学部附属病院			2
藤田保健衛生大学病院	2	3	8
小牧市民病院	2		2
成田記念病院	1	1	
名古屋記念病院			1
岡崎市民病院	1	3	3
名古屋市立大学病院			1
計	11	17	33

ウ 提供協力者に対する助成

腎臓を提供された5病院に対し、協力助成金を交付しました。

④ 臓器不全対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

第14回臓器移植普及推進全国大会 平成24年10月13日（土）高知県開催時に受賞

（個人）小牧市民病院 上平 修 （団体）該当なし

（3）多臓器移植に対する取り組み

① 「臓器提供意思表示カード」の普及

各医療施設及び医療団体並びに各種イベントにおいて、臓器提供意思決定のための表示カードを配布し、臓器移植の普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会

平成24年度は知事から29病院86人に委嘱されましたが、移植に係る課題等について、日本臓器移植ネットワーク中日本支部とともに4回研修会を実施しました。なお、11月には第5回新任者研修会を開催しました。

日 時 平成24年11月28日（水）10時～17時

場 所 安保ホール 7階 701会議室

## 6 法人関係

### (1) 理事会及び評議員会

- 理事会 平成24年5月24日及び平成25年3月12日の2回開催  
・平成24年度収支予算・事業計画及び平成23年度事業報告・決算  
(案)等の審議を行った。
- 評議員会 平成24年6月19日及び平成25年3月12日の2回  
・平成23年度事業報告及び決算(案)等について審議を行った。
- その他 役員会議を平成24年10月、平成25年2月に開催

### (2) 専門委員会

- 第1回 日 時 平成24年7月12日(木) 午後5時15分～  
場 所 愛知県東大手庁舎 6階 603会議室  
議 題 1 平成24年度研究助成について  
ア 助成研究課題及び助成配分について  
イ 研究助成授与式について  
ウ 助成研究発表について
- 第2回 日 時 平成24年12月6日(木) 午後4時30分～  
場 所 愛知県東大手庁舎 6階 603会議室  
議 題 1 先行的献腎移植登録について  
2 臓器提供推進会議について  
3 その他
- 第3回 日 時 平成25年2月27日(水) 午後4時30分～  
場 所 愛知県東大手庁舎 6階 603会議室  
議 題 1 先行的献腎移植登録について  
2 臓器提供推進会議について h i g a s i y a  
3 平成25年度事業計画案について  
4 平成25年度収支予算について  
5 平成25年度研究助成について

### (3) 団体及び研究会に対する助成及び支援

#### ① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

愛知県腎臓病協議会が平成24年10月7日(日)に東山公園駅周辺始め県内23か所で開催した第32回全国いっせい臓器提供街頭キャンペーンに、意思表示カード及びティッシュなど配布用品を支給しました。

#### ② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、平成24年9月30日(日)と平成25年3月16日(土)愛知県産業労働センターにおいて開催された研究発表会及び講演会に事業支援を行いました。

#### ③ 東海CAPD看護研究会に対する事業支援

CAPD導入施設における看護の役割について、情報交換及び研究発表等を開催して看護実務に取り組んでいる、この研究会の定例会開催について事業支援を行いました。

#### ④ 東海腹膜透析研究会に対する事業支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、平成25年2月3日(日)名古屋市立大学病院3階大ホールで開催された研究発表会及び平成24年4月1日(日)愛知県産業労働センター(ウインクあいち)で開催された市民公開講座に事業支援を行いました。



	研究グループ	代表者名	研究課題
1	名古屋大学大学院医学系研究科循環器内科	石井 秀樹	虚血性心疾患患者におけるインドキシル硫酸との冠動脈プラーク性状との関連
2	日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター	葛谷 孝文	各種免疫抑制剤のリンパ球増殖抑制効果における薬剤暴露時間の影響：適正な薬剤投与のための新しい指標立
3	藤田保健衛生大学医療科学部臨床工学科	堀 秀生	不織布と幹細胞との相互作用による腎再生の基礎検討
4	名古屋市立大学大学院医学研究科腎・泌尿器科学分野	新美 和寛	尿路結石の形成メカニズムの解明と治療薬の開発
5	名古屋市立大学大学院医学研究科薬理学	河辺（森）眞由美	CKDモデルマウスにおける血管内皮機能障害分子薬理学的解析
6	名古屋大学大学院医学系研究科尿毒症病態代謝学寄附講座	メメントイスリ	インドキシル硫酸が腎臓での抗酸化遺伝子Nr1f2の発現に対して与える影響
7	名古屋大学大学院医学系研究科尿毒症病態代謝学寄附講座	斉藤 伸一	インドキシル硫酸依存的に発現増加するプロレニン受容体の発現制御機構の解析
8	名古屋大学大学院医学系研究科態内科学講座腎臓内科学	石 一沁	Mac-1 deficiency exacerbates glomerulonephritis in experimental model of systemic lupus erythematosus
9	名古屋大学大学院医学系研究科態内科学講座腎臓内科学	前田麻友子	腎疾患におけるCD147発現について
10	名古屋大学大学院医学系研究科分子総合医学病態内科学講座免疫応答内科学	金 恒秀	抗体結合型 bio-nanocapsule を用いた急性腎障害に対する新規治療法開発
11	名古屋大学大学院医学系研究科分子総合医学病態内科学講座免疫応答内科学	清 祐美	PD 患者由来ヒト腹膜中皮細胞における膜補体制御因子の解析
12	名古屋大学大学院医学研究科附属医学教育研究支援センター	秋山 真一	血液浄化メタボロミクス研究：長時間透析における血液浄化プロセスの網羅的・経時的一斉解析
13	藤田保健衛生大学医療科学部臨床工学科	川口 和紀	血液浄化による血中アミロイドβ蛋白(Aβ)除去メカニズムの検討
14	新生会第一病院臨床栄養科	平賀 恵子	在宅血液透析患者の栄養状態の評価に関するコホート研究－施設透析患者との比較・検討－
15	藤田保健衛生大学医学部腎内科	長谷川 みどり	慢性腎臓病における尿中L型脂肪酸結合蛋白とFree Light Chainの測定意義
16	藤田保健衛生大学医学部腎内科	高橋 和男	IgA腎症病因解明に向けた免疫グロブリン糖鎖の詳細な解析
17	名古屋大学大学院医学系研究科移植免疫学寄附講座	稲永由紀子	クローンブタを利用した、抗ドナー抗体陽性移植モデルの確立とその応用
18	名古屋大学大学院医学系研究科病態外科学講座泌尿器科学	山本 徳則	透析腎細胞癌における微小循環特性
19	名古屋大学大学院医学系研究科病態外科学講座泌尿器科学	舟橋 康人	腎移植後尿中ポリオーマウイルスの出現時期の検討
20	名古屋第一赤十字病院 腎泌尿器内視鏡外科	鈴木 晶貴	腎部分切除術による長期腎機能への影響(腎摘除例との比較)
21	済衆館病院 内科	多田 将士	新たな organ-crosstalk：肺腎連関 —CKD が COPD に及ぼす影響の検討—
22	藤田保健衛生大学医学部腎内科学	林 宏樹	トルバプタンによる心不全治療に慢性腎臓病が及ぼす影響(短期試験)ならびに慢性腎臓病に及ぼすトルバプタンの効果(長期試験)の検討
	計22名		

## Ⅱ 平成24年度 決算関係

### 平成24年度 貸借対照表

(1/1)

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,756,764	11,874,505	1,882,259
未収金	7,195,000	7,149,430	45,570
流動資産合計	20,951,764	19,023,935	1,927,829
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
有価証券(県債)	65,000,000	65,000,000	0
基本財産合計	65,000,000	65,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	253,333	333,333	△80,000
その他固定資産合計	253,333	333,333	△80,000
固定資産合計	65,253,333	65,333,333	△80,000
資産合計	86,205,097	84,357,268	1,847,829
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	164,472	161,744	2,728
預り金	218,718	162,406	56,312
流動負債合計	383,190	324,150	59,040
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	383,190	324,150	59,040
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	85,821,907	84,033,118	1,788,789
(うち基本財産への充当額)	( 65,000,000)	( 65,000,000)	( 0)
正味財産合計	85,821,907	84,033,118	1,788,789
負債及び正味財産合計	86,205,097	84,357,268	1,847,829

平成24年度 正味財産増減計算書 (1/2)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,170,000	1,170,000	0
②受取会費			
賛助会員受取会費（法人）	7,800,000	0	7,800,000
賛助会員受取会費	15,850,000	21,450,000	△5,600,000
③受取寄付金			
受取寄付金	1,335,600	915,000	420,600
④受取補助金等			
受取県費補助金	15,745,000	15,664,000	81,000
受取名古屋市補助金	6,748,000	6,748,000	0
⑤積立預金取崩			
積立預金取崩	0	0	0
⑥雑収益			
受取利息	3,095	3,161	△66
雑収益	0	15,000	△15,000
経常収益計	48,651,695	45,965,161	2,686,534
(2) 経常費用			
①事業費			
給料手当	11,767,830	11,242,163	525,667
臨時雇賃金	22,274	22,222	52
福利厚生費	1,724,421	1,484,530	239,891
旅費交通費	733,325	836,060	△102,735
通信運搬費	707,303	561,449	145,854
減価償却費	0	0	0
消耗品費	1,838,287	1,508,085	330,202
修繕費	0	0	0
印刷製本費	2,400,010	2,148,090	251,920
賃借料	395,910	184,800	211,110
保険料	15,000	15,000	0
諸謝金	100,000	110,000	△10,000
支払負担金	263,000	261,000	2,000
支払助成金	17,206,320	16,794,400	411,920
委託費	1,684,720	250,975	1,433,745
雑費	0	0	0
事業費計	38,858,400	35,418,774	3,439,626
②管理費			
役員報酬	0	0	0
給料手当	5,398,772	5,408,287	△9,515
福利厚生費	838,939	806,083	32,856
会議費	372,971	478,871	△105,900
旅費交通費	263,440	284,450	△21,010
通信運搬費	158,806	244,718	△85,912

平成24年度 正味財産増減計算書 (2/2)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
減価償却費	80,000	66,667	13,333
消耗什器費	0	0	0
消耗品費	115,316	196,759	△81,443
修繕費	12,600	63,600	△51,000
印刷製本費	136,500	53,550	82,950
賃借料	161,587	143,407	18,180
諸謝金	0	0	0
支払負担金	68,400	68,400	0
雑費	60,895	74,340	△13,445
委託料	336,280	634,000	△297,720
管理費計	8,004,506	8,523,132	△518,626
経常費用計	46,862,906	43,941,906	2,921,000
評価損益等調整前当期経常増減額	1,788,789	2,023,255	△234,466
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,788,789	2,023,255	△234,466
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,788,789	2,023,255	△234,466
一般正味財産期首残高	84,033,118	82,009,863	2,023,255
一般正味財産期末残高	85,821,907	84,033,118	1,788,789
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	85,821,907	84,033,118	1,788,789

平成24年度 正味財産増減計算書 内訳表

(1/2)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	登録管理 事業	調査・研究 助成事業	臓器移植普 及促進事業	共通		小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
①基本財産運用益									
基本財産受取利息				1,170,000		1,170,000			1,170,000
②受取会費									
賛助会員受取会費(法人)							7,800,000		7,800,000
賛助会員受取会費				15,850,000		15,850,000			15,850,000
③受取寄付金									
受取寄付金				1,335,600		1,335,600			1,335,600
④受取補助金等									
受取県費補助金		587,000	3,418,000	11,740,000		15,745,000			15,745,000
受取名古屋市補助金				6,748,000		6,748,000			6,748,000
⑤積立預金取崩									
積立預金取崩									
⑥雑収益									
受取利息				3,095		3,095			3,095
雑収益									
経常収益計	0	587,000	3,418,000	36,846,695	0	0	40,851,695	7,800,000	48,651,695
(2) 経常費用									
①事業費									
給料手当	7,001,631	1,094,448	3,671,751			11,767,830			11,767,830
臨時雇賃金		22,274				22,274			22,274
福利厚生費	1,170,476		553,945			1,724,421			1,724,421
旅費交通費	219,595	152,000	361,730			733,325			733,325
通信運搬費	462,710	65,870	178,723			707,303			707,303
減価償却費									
消耗品費	254,916	389,060	1,194,311			1,838,287			1,838,287
修繕費									
印刷製本費	361,200	1,129,405	909,405			2,400,010			2,400,010
賃借料	86,310	73,340	236,260			395,910			395,910
保険料			15,000			15,000			15,000
諸謝金			100,000			100,000			100,000
支払負担金	150,000		113,000			263,000			263,000
支払助成金	13,086,320	3,500,000	620,000			17,206,320			17,206,320
委託費	545,660	876,280	262,780			1,684,720			1,684,720
雑費									
事業費計	23,338,818	7,302,677	8,216,905	0	0	0	38,858,400	0	38,858,400
②管理費									
役員報酬									
給料手当							5,398,772		5,398,772
福利厚生費							838,939		838,939
会議費							372,971		372,971
旅費交通費							263,440		263,440

平成24年度 正味財産増減計算書 内訳表

(2/2)

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計							法人会計	内部取引消去	合計
	登録管理 事業	調査・研究 助成事業	臓器移植普 及促進事業	共通			小計			
通信運搬費								158,806		158,806
減価償却費								80,000		80,000
消耗什器費										
消耗品費								115,316		115,316
修繕費								12,600		12,600
印刷製本費								136,500		136,500
賃借料								161,587		161,587
諸謝金										
支払負担金								68,400		68,400
雑費								60,895		60,895
委託料								336,280		336,280
管理費計	0	0	0	0	0	0	0	8,004,506	0	8,004,506
経常費用計	23,338,818	7,302,677	8,216,905	0	0	0	38,858,400	8,004,506	0	46,862,906
評価損益等調整前当期経常増減額	△23,338,818	△6,715,677	△4,798,905	36,846,695	0	0	1,993,295	△204,506	0	1,788,789
基本財産評価損益等										
特定資産評価損益等										
投資有価証券評価損益等										
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△23,338,818	△6,715,677	△4,798,905	36,846,695	0	0	1,993,295	△204,506	0	1,788,789
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△23,338,818	△6,715,677	△4,798,905	36,846,695			1,993,295	△204,506		1,788,789
一般正味財産期首残高										84,033,118
一般正味財産期末残高										85,821,907
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高										85,821,907

平成24年度 財産目録 (1/1)

平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	0
	預金(普通)	三菱東京UFJ銀行愛知県庁出張所	運転資金として	13,756,764
	未収金	補助金に対する未収額	腎不全対策事業に供する補助金の未収分	7,195,000
	立替金(福利・雇用保険)	雇用保険に対する立替額	雇用保険本人負担分の立替分(管・福利厚生費/法人会計)	0
	立替金(人件・雇用保険)	雇用保険に対する立替額	雇用保険本人負担分の立替分(事・福利厚生費/登録管理事業)	0
	立替金(臓器・雇用保険)	雇用保険に対する立替額	雇用保険本人負担分の立替分(事・福利厚生費/腎移植促進事業)	0
	<b>流動資産合計</b>			
(固定資産)	基本財産	基本・有価証券(県債)	公益目的保有財産であり、運用益を腎不全対策事業の財源として使用している。一般正味財産として管理退職給付を支払うための特定預金として	65,000,000
	特定資産	退職給付引当資産		0
	その他固定資産	什器備品		0
	その他固定資産	ソフトウェア		253,333
	<b>固定資産合計</b>			
<b>資産合計</b>				<b>86,205,097</b>
(流動負債)	未払金			164,472
	前受金			0
	預り金(社会保険料)	社会保険料に対する預り額	社会保険料本人負担分の預り分	216,444
	預り金(住民税)	住民税に対する預り額	住民税本人負担分の預り分	0
	預り金(所得税)	所得税に対する預り額	所得税本人負担分の預り分	2,274
	預り金(福利・雇用保険)	雇用保険料に対する預り額	雇用保険料本人負担分の預り分	0
	預り金(人件・雇用保険)	雇用保険料に対する預り額	雇用保険料本人負担分の預り分	0
	預り金(臓器・雇用保険)	雇用保険料に対する預り額	雇用保険料本人負担分の預り分	0
	<b>流動負債合計</b>			
(固定負債)	退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員に対する退職金の支払いに備えたもの	0
	<b>固定負債合計</b>			<b>0</b>
<b>負債合計</b>				<b>383,190</b>
(正味財産)	指定正味財産			0
	一般正味財産			85,821,907
	<b>正味財産合計</b>			
<b>正味財産</b>				<b>85,821,907</b>

## 平成24年度 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 会計基準

平成23事業年度より公益法人会計基準（平成20年4月11日 平成21年10月16日 改正内閣府公益認定等委員会）を適用している。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、法人税法に規定する次の方式を採用している。

無形固定資産 定額法

#### (3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式により行っている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 （単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(1) 基本財産 基本・有価証券（県債）	65,000,000	0	0	65,000,000
小計	65,000,000	0	0	65,000,000
合計	65,000,000	0	0	65,000,000

### 4. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。 （単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
(1) 基本財産 基本・有価証券（県債）	65,000,000	0	65,000,000	—
小計	65,000,000	0	65,000,000	—
合計	65,000,000	0	65,000,000	—

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 （単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	400,000	146,667	253,333
合計	400,000	146,667	253,333

### 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。 （単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
財団運営費補助金等	愛知県	0	15,745,000	15,745,000	0	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	6,748,000	6,748,000	0	—
合計		0	22,493,000	22,493,000	0	



### Ⅲ 平成 24 年度 監事報告

公益財団法人愛知腎臓財団

会 長 前田 憲志 殿

平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

#### 2 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

平成 25 年 5 月 7 日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監 事 中北 智久 

監 事 伊東 座光 